

令和4年8月13日

瀬戸内国際芸術祭実行委員会事務局

ダイヤルイン 087-813-0851

芸術祭の関係者の新型コロナウイルス感染について

瀬戸内国際芸術祭 2022 の会場で業務に従事していた芸術祭の関係者が新型コロナウイルスに感染していることが判明しましたので、お知らせします。

1 感染者の概要

年齢：40歳代 性別：男性 居住地：岡山県内

2 関係者の行動等

8月5日（金）から11日（木）にかけて、宇野港で委託事業者が行っている業務に従事し、その際には、マスクをつけていました。

また、8月8日（月）、9日（火）、10日（水）は、短時間直島でも業務をしていました。

8月11日（木）夕刻に発熱症状がみられ、翌8月12日（金）に医療機関の検査で陽性が確認されました。

なお、屋外での業務が主で、他の人と近距離での会話をしていないことが確認されています。

3 対応

芸術祭の関係者の感染対策及び健康管理を徹底します。

宇野港会場等を含め、芸術祭の運営に変更はありません。

芸術祭の会期中は、「瀬戸内国際芸術祭 2022 新型コロナウイルス感染症対策の指針」に沿って、飛沫の抑制や手洗い・消毒、換気、密集の回避など、基本的な対策を徹底するとともに、検温及び体調確認、有症状者の発生時の医療従事者による相談など、島毎の実情に応じた対策を適切に講じてまいります。また、来場者の皆様に、体調不良時には来県・来場を控えること、また、有症状者には施設や作品の受付で鑑賞をお断りすることなどを、十分に周知してまいります。

また、夏会期の開幕にあたり、スタッフの感染対策を徹底するよう周知を行ったところですが、引き続き、注意喚起を行ってまいります。

感染症法第16条第2項による個人情報保護の観点から、感染した来場者等の個人情報については、特定されることのないよう、格別のご配慮をお願いいたします。